

なら七口

奈良阪口から上狛へ

（京街道）

奈良町にぎわいの家からJR木津駅まで
約8km

奈良町にぎわいの家からJR上狛駅まで
約11km

ここは、いわゆる「京街道」です。奈良から北へ、京へ向かう人が通る道。京から来る旅人にとっては「奈良街道」とも言いました。京の五条大橋まで、奈良阪からは府県境や古事記に出てくる幣羅坂、木津川、お茶の間屋街、観月橋、伏見を通して直線距離にして約36km。名所がいっぱいのこの道を、まずは木津まで探索しながら歩いてみませんか。



行程の目安 近鉄奈良駅

(およその直線距離で測定) 起点

- JR木津駅まで…………… 約8km
- JR上狛駅まで…………… 約10km
- 京都五条大橋まで…………… 約40km

奈良町の北の玄関口。
奈良時代から近代まで
歴史が生きてます！



⑭八鐵神社

このあたりは鍛冶の町。昭和30年代までは鍛冶屋や農機具店が多くあった。皇太后陛下御休憩所の碑に、近代もメイン街道だった歴史を感じさせる。



⑮對山樓跡/天平俱樂部

この辺り(今小路、押上)は猿沢池の樽井・今御門と並ぶ宿屋町。奈良を代表する對山楼には伊藤博文や正岡子規など著名人が数多く泊まった。

⑯松屋跡

この辺りに南都の豪商で塗師屋の邸宅があった。天文2年(1533)から100年以上書き継がれた日本随一の茶会記「松屋会記」が有名。

16-1 多聞山城跡

松永久秀の居城。宣教師が「日本で最も美しい」と言ったこの城は、街道から見えた。また逆に、城から大和平野全体が見渡せたとも。

⑰石橋

1650年築造、石橋では日本最古の一つ。

⑱北山十八間戸

鎌倉中期に僧・忍性によってハンセン氏病患者救済のために建てられた。日本の福祉のルーツと言える。



⑲夕日観音

永正六年(1509)四月の銘あり。その表情笑うが如く、また泣くが如し。会津ハ一「ならさかの いしのほとけのおとかひに こさめなかるる はるはきにけり」



⑳旧奈良市水道計量器室

1920年(大正9年)頃に建てられた奈良市の上水道施設。正面に「水」という字が見える！

㉑旧奈良監獄

(旧奈良少年刑務所)

司法の近代化と受刑者の更生の礎となった明治の名れんが建築。重要文化財。明治41年(1908年)竣工、平成29年(2017)3月閉庁。ホテルとして再利用予定。



㉒植村牧場

明治16年創業。奈良で一番古い。昔ながらの牛乳屋として地域に根ざしている。

㉓般若寺

平城京の鬼門を護る位置にあり、街道交通の要衝でもあった。国宝・楼門、重文・十三重石塔は共に鎌倉期。平家物語では平重衡三万余騎/南都七千騎の激闘が詳しい。また、宮本武蔵と槍の宝蔵院の般若坂の決闘もこの辺り。なお、鎌倉後期には般若寺・北山は全国屈指のお茶の産地に挙げられていた。

㉔鹿せんべい店

奈良公園の鹿のために、全国的にも珍しい餌を作っている。

①六道の辻

五十二段の階段の下には、この階段を入れて6本の道が集まっている。迷いのある人間は6つの世界(道)を輪廻するという仏教の教えになぞらえて六道の辻。興福寺につながる五十二段の道を選べば「天道」かも！



②衣かけの柳

(きぬかけのやなぎ)

奈良時代、帝の寵愛が衰えたのを嘆いた采女が池畔の柳に衣を掛けて入水したという。



③五十二段

猿沢池から五重塔へ上る階段。善財童子が52人の先達を訪ねて廻った仏教故事に由来。上には奈良奉行・川路聖謨(かわじとしあきら)の「植桜楓之碑」が建つ。

④みとりぬ池園地

春日大社の一の鳥居が見渡せたことから「見鳥居」池。吉城川が水源。万葉歌碑「見渡せば春日の野辺に霞立ち 咲きはへるは桜花かも」

⑤中村直三の碑

天理出身の篤農家・農業指導者で「明治の三老農」の一人として農法を確立。

⑥拍子神社

鎌倉時代の雅楽の達人を祀る諸芸上達の神様。南都楽所の祖という。



⑦一里塚

どこを起点に1里かな？
かつては大和の道路の起点・元標だった？

⑧西大門跡

南大門級の規模だった東大寺西大門。平城京の二条大路に位置し、今も朱雀門に向かって道路が続く。

⑨雲居坂

南都八景のひとつ「雲井坂の雨」。なだらかに整備される前は、急坂に霧雨が降る様子が美しかったと思われる。名前の由来は大蛇が雲を巻き上げた、蜘蛛が西大門の扁額を舐めたなど諸説。坂では荷車を押し上げて運んだことから、付近を「押上郷」といった。



⑩轟橋(とどろきばし)

南都八景のひとつ「轟橋の行人」。かつての橋の位置を歩道の敷石が示す。京と奈良を行き交う旅人の足音や勢いよく荷車を引っ張る音が轟いたのでしよう。



10-1 入江泰吉旧居

10-2 旧鍋屋交番きたまち案内所

⑪焼門

かつて東大寺には南から西大門、中門、転害門と3つの大門があった。中門は、慶長11年(1606)に類焼し、のちに焼け門という名がついた。

⑫威徳井跡(いとくいあと)

名水として有名だったが昭和初期の道路拡張工事の際、井戸枠が移された。小野小町の歌も残る。

⑬転害門/奈良市きたまち転害門観光案内所

東大寺創建時の建物。平家物語の激戦場という。柱の矢尻は戦国時代の三好・松永の戦いのものか。観光案内所で説明を聞くことができる。



13-1 向出醤油醸造元 明治12年創業

